

令和5年3月30日

各地区協議会長様

各団団委員長様

日本ボーイスカウト鳥取連盟

理事長 堀部 晴彦

県連盟コミッショナー 坪倉 顕示

スカウト活動における新型コロナウイルス感染対策変更について

三指

全国的に新型コロナウイルスの新規感染者数が劇的に減少してきており、ウィズコロナに向けて、そしてコロナ禍からの脱出に向けて世の中が動いています。政府では、令和5年3月13日以降のマスク着用の考え方が厚生労働省より出されておりますし、文部科学省は学校教育活動に当たって4月1日以降マスクの着用を求めないことを基本とする考えが示されています。

つきましては、鳥取連盟としてもスカウト活動におけるマスク着用等の対応を下記のとおりとしますのでよろしくお願ひします。

記

【4月1日以降の対応】

- ・活動前の体調チェック。
- ・基本的な新型コロナウイルス感染症対策（3密の回避、人と人との距離の確保、手指の消毒、換気等）は継続して徹底。
- ・屋外、屋内を問わず、マスクの着用は求めないが、活動場面において適切に選択。
- ・スカウトと対面する指導者は、当面の間マスク着用を推奨。
- ・感染のリスクが比較的高い活動時には、一定の感染防止対策を講じることを検討。
（前方及び隣同士との適切な距離を確保、大声での会話は控える、換気の徹底など）
- ・マスク着用はあくまでも個人の意見を尊重し、マスク着脱を強いることのないようにする。
- ・マスク着用の有無による差別、偏見等がないようにする。
- ・キャンプは当面ソロテントとする。
- ・施設を使用する場合は、各施設の感染症対策のガイドラインに従う。
- ・混んでいる公共交通機関を利用する場合はマスク着用を推奨。
- ・地域等の感染状況によってはマスク着用を推奨するなどの感染対策を講じることを検討。

以上